

虹色学園(研究学園小学校)グランドデザイン2024

茨城県教育目標 ひとりひとりの能力を開発し豊かな人間性をつちかう じょうぶな身体をつくりたくましい心を養う 郷土を愛し協力し合う心を育てる	【教育理念】 ○児童生徒が今の幸せを実感できる教育活動を実践する。 ○児童生徒が将来、自立して幸せな人生を送るための力を育む。	つくば市の目標 みんなが幸せを実感できる学園・学校・幼稚園 自己実現できる学校 みんなで支え合い、みんなが生き生きとした学校
【学園教育目標】 みんなの幸せを大切に、自ら考え行動できる児童生徒の育成		

目指す学園像 ○子どもも保護者も教師も幸せを感じられる学園 ・学びたくなる学園 ・子どもが自らつくる学園	目指す児童生徒像 ○ 研 研究・探究に主体的に取り組む児童生徒 ○ が 学校の仲間の幸せを大切にしている児童生徒 ○ く くじけず、自立して学校生活を送る児童生徒	目指す教師像 ○人間性豊かで高い使命感のある教師 ○子どもの多様性を理解し、一人ひとりに愛情をもって寄り添える教師 ○明るく前向きで、尊敬しあい協働のできる教師
----------------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------

【組織目標】
 ○主体的・対話的で探究的な学びの実現
 ○非認知能力を育成し社会的自立を目指す教育活動の推進
 ○働き方改革の推進による幸せを実感できる学びの場の確立

主体的・対話的で探究的な学びの実現	非認知能力と社会的自立を目指す教育活動の推進	働き方改革の推進による幸せを実感できる学びの場の確立
【特色ある施策】 ○主体的な学びを促進するための「指示から問いかけ」への転換 ○ワクワクが連続する学びのデザイン ○単元のゴールの姿に向けた単元構成の工夫 ○自分の問いを立て、探り、新たな問いへとつながる学びの工夫 ○1人1台端末の創造的活用 ○授業と家庭学習の連続的学びの確立	【特色ある施策】 ○デジタルの良さも生かしたリアルな体験活動の重視 ○感性を磨く芸術活動の重視 ○遊び・生活科・スタイル科と連携した感性の涵養 ○ルールメイキングの推進・充実 ○対話を重視した合意形成活動の充実 ○たくましく生きるための健康や体力の育成	【特色ある施策】 ○安心と信頼にあふれ、高め合う学級・集団づくり ○試行錯誤と挑戦が賞賛される集団づくり ○多様性を尊重した自治活動の充実 ○安全、安心な居場所づくり ○インクルーシブを意識した多様な他者と関わる学びの充実 ○働きやすさと働きがいの両立
【数値目標（80%以上）】 ○進んで授業に取り組んでいる。 ○端末を工夫して自在に使う。 ○複数単元で自分で問いを作っている。	【数値目標（80%以上）】 ○自分で考えて行動できる。 ○最後まで粘り強く取り組める。 ○体力テストA+B(45%)	【数値目標（80%以上）】 ○毎日が楽しいと思う。 ○自分のいいところを知っている。 ○働きがいがあり働きやすい。

小中一貫教育の推進
 ○施設隣接型小中一貫校の特徴を生かした学校組織の一体化による効果的な学校経営
 ○児童生徒の日常的な交流による、より多様な他者との関わりを生かしたダイバーシティかつインクルーシブな学びの推進
 ○教職員の密な連携と協働による、連続的および系統的な児童生徒の学びや育ちの伴走

AIを活用した教育の創造	働き方改革の推進	幼小連携の充実
○主体的・対話的で探究的な学びにAIを活用することによる個別最適な学びのバージョンアップ ○教育と生成AIを融合させた創造的な学びの実現に向けた職員研修の充実と教育資源の発掘、活用	○保護者ボランティアを生かす学校運営の推進 ○環境整備に対する役割分担および簡素化 ○時間外業務時間月あたり45時間以内の徹底 ○働きがいを高めるワークライフバランスの推進	○接続プログラムの充実による切れ目のない資質・能力の育成 ○交流活動や相互参観の充実による遊びから学びへの円滑な接続
特別支援教育の体制づくり	安心・安全な学校づくり	地域とともにある学校づくり
○障害の状態や特性等に応じた指導上の配慮の充実 ○インクルーシブ体制の推進と全教職員による指導体制の充実	○リスクマネジメントとクライシスマネジメントの日常的アップデートと適切な運用 ○福祉の視点を取り入れた支援体制の確立と、SC,SSWの積極的な活用	○コミュニティスクール運用を見通した地域・保護者との連携体制の推進 ○積極的な情報発信による信頼の獲得および地域との学校運営協力体制の推進